私が貴専攻を志望した理由は、物理学の知識を他分野に応用する研究を行い、そこで培った知識や経験をもとに将来は研究機関や企業で活躍したいためである。

貴専攻の中でも、特にスピントロニクスデバイスについて興味があり、貴専攻の大兼先生が研究されているTMR素子を用いた生体磁場の検出に興味がある。この研究は物理学の知識を工学だけでなく医療まで応用しており、かなり独創的な研究であったため大兼研究室に興味を持った。

また、研究室訪問を行った際に豊富な機材

東北大学は大学全体としてスピントロニクスの研究に力を入れており、スピントロニクス分野で世界のトップランナーである。

私は現在二重鎖系超伝導について研究している。スピントロニクスとは直接かかわりのない分野だが、物性を研究する上での基礎能力を身に着けることができる。

研究室見学の際、大兼研究室は利用できる設備も多く、研究するのにはうってつけ。